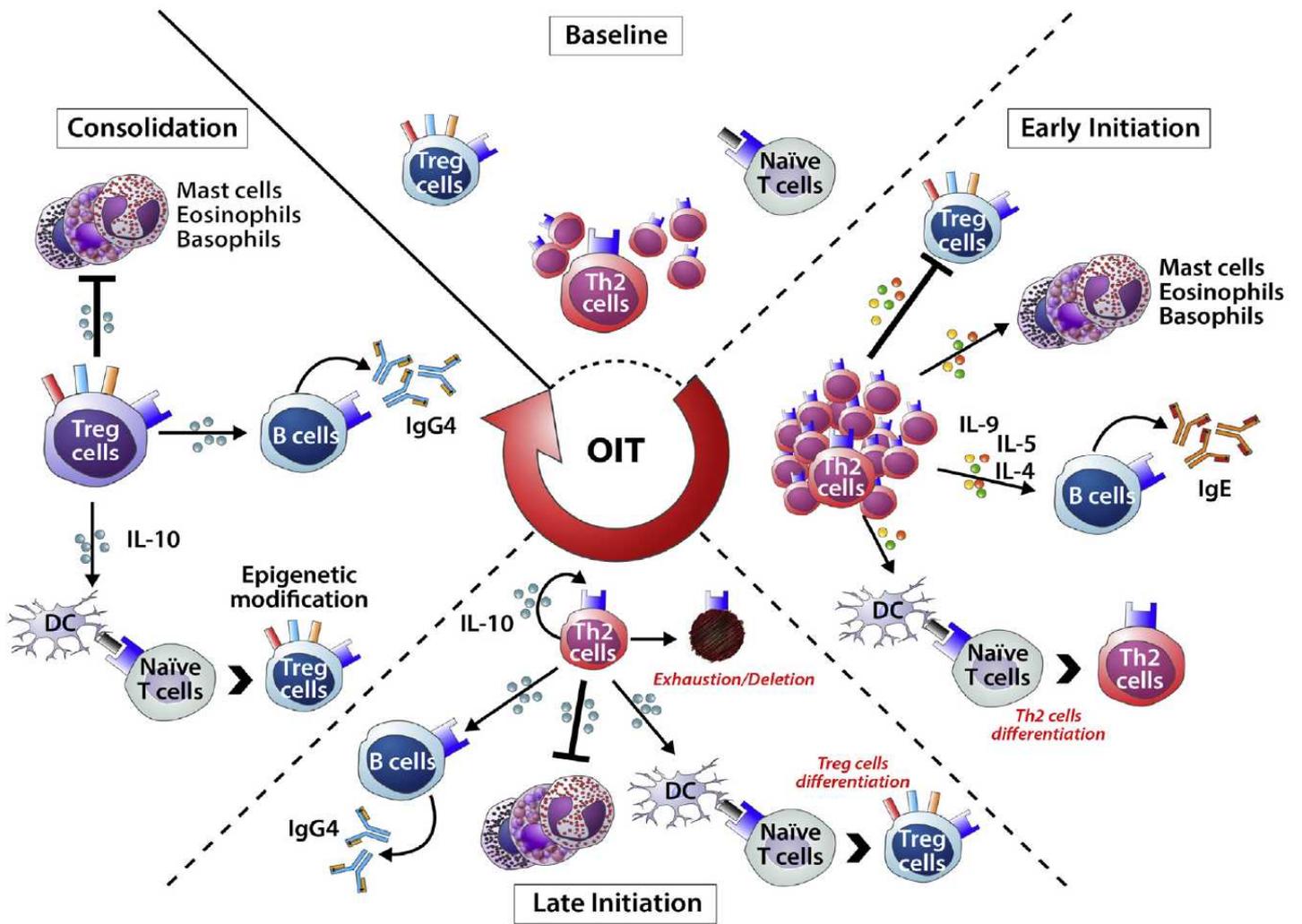


## 経口免疫療法のメカニズム

Kulis MD Immune mechanisms of oral immunotherapy JACI 2018 141 491-8

経口免疫療法の初期において最初の少量の食物抗原への暴露は病原的な反応を増強して、炎症細胞や B 細胞を活性化させて Treg 細胞を抑制する。経口免疫療法でのその後の投与量の増加に伴い、抗原特異的 TH2 の慢性的な刺激が過剰な反応を抑制する。続いて TH2A 細胞活性の抑制、IL10 産生、IgE/IgG4 比の変化によって脱感作状態へと導かれる。投与量が不完全であったり、中止されると経口免疫療法の臨床的効果が阻害される。一時閾値上昇をした経口免疫療法が強化段階に達すると選択的 T 細胞抑制と有害な効果を抑制し、THA2 の反応を阻害する。経口免疫療法維持中の長期にわたる抗原持続投与は持続的寛解に導き、Treg 分化機序における Foxp3 の遺伝的機能変化 (epigenetic) を増強する。



# 経口免疫療法のメカニズム

Kulis MD Immune mechanisms of oral immunotherapy JACI 2018 141 491-8

